



新型コロナウイルス感染 収まらず

本年度の「東陽ふれあい音楽会」開催を断念

いっとき、収まりを見せていた「新型コロナウイルス」の感染が7月以降、再度、広がりを見せ、全国の至るところで感染者の数が増加しています。豊橋でも5月から7月中旬にかけては感染者0人で推移していましたが、7月中旬以降、感染者が再び、現れ始めました（8月19日現在：豊橋の感染者数56人）。そのため、9月16日からの再開をめざして準備を進めてまいりましたが、ご高齢の方々のご参加も多いことから、大変残念ではありますが、本年度、予定していた全ての音楽会を中止とさせていただきます。なお、既にご購入済のチケットは東陽地区市民館の「受付」で払い戻し致します。ご面倒をおかけしますが、東陽地区市民館の「受付」までお越しく下さい。

教えて校長先生Q&A 多米小 西郷校長先生の巻

質問1： 多米小学校の前はどこにお勤めてしたか。

- ・2年間、豊川市立三蔵子小学校に勤めていました。

質問2： お休みの時や時間のある時はどんなことをされていますか。(趣味など)

- ・自宅の庭にある樹木の剪定や畑で野菜作りをしています。

質問3： 多米小の児童及び多米小の素敵だなどと思うところはどんなところですか。

- ・素直で、人懐っこい児童が多いこと。
- ・元気で明るいあいさつができること。
- ・掃除や当番活動、委員会活動に精力的に取り組むこと。
- ・長い休み時間に運動場で、元気いっぱい遊ぶこと。
- ・前向きで、子どもに寄り添う姿勢をもつ教職員がたくさんいること。



質問4： 多米小の児童のこんなところをもっと伸ばしたいと思われるところはどんなところですか。

- ・友だちの話をよく聞き、自分の考えを広げたり、深めたりすること。
- ・社会や校区のできごとに関心をもち、小学生にできることを積極的に行ったり、参加したりすること。



多米小 西郷 好則 校長

質問5： 校区の皆様、保護者の皆様に一言、お願いします。

- ・初夏にはホタルが舞う自然豊かな環境、駒止めの桜や民俗資料収蔵室など歴史・文化遺産に恵まれた小学校に赴任することができ、大変うれしく思っております。また、地域・各種団体の皆様が学校に積極的に関わり、行事や活動が協働的に行われていると聞き、大変心強く思っております。新型コロナウイルス感染症によって、皆様と会話をしたり、活動したりする場面が制限され、大変残念に思っております。折にふれ、皆様の声に耳を傾けてまいります。今後とも、多米小学校の教育活動にご理解・ご協力をお願い申し上げます。